

Anniversary

th

磯子区民文化センター 杉田劇場

磯子区民文化センター杉田劇場は、平成17年2月に開設し、このたび開館20周年を迎えた。開館以来、音楽、演劇、ダンスなど文化活動の場としてご利用いただくほか、鑑賞事業やワークショップなど文化芸術に触れる機会の提供など、多くの皆様に親しまれてきました。これもひとえに、地域の皆様、関係者の皆様の御理解と御協力の賜物と、心より感謝申し上げます。今後も、地域に根差し、多様な文化活動を支援する施設として、地域に愛される施設であり続けるよう、関係者の皆様とともに、力を尽くしてまいりますので、引き続きよろしくお願いします。

磯子区長 高橋功



開館20周年記念誌に寄せて

2005年2月5日、区民のみなさまを招いて、開館記念の式典が執り行われ、区民協働を旗印に全国初の指定管理者として、磯子区民文化センターを運営するということで、スタッフ一同、身が引き締まる思いでその場に臨んでいました。その時に、区民のみなさまからお声をかけていただいた言葉が、『《杉劇(スギゲキ)》だね！！おめでとう！！』。

この一言「区民発《杉劇(スギゲキ)》」という言葉が、私たちを勇気づけてくれました。懐っこく親しみを感じずにはいられない《杉劇(スギゲキ)》、語感の歯切れ良さによるドキドキ感。はじめての磯子区に配置されて緊張しまくっている私たちにお声掛けをしてくださった区民のみなさまのやさしさ、温かさ。本当にうれしかった。このみなさまに応えるために、私たち職員一同、いつでもワクワクするような感動を地域のみなさまに届けたい、だから、杉田劇場に集まってきてほしい、地域の文化の拠点でありたいと願い、みなさまとともに、歩み始めました。

文化の土壤を育てるのには長い年月がかかります。20年間を5年ごとにテーマ(目標)を決めて、みなさまとともに、耕してきました。

最初の5年は、区民に愛される杉田劇場になること。種を一つずつ蒔いて、ファンづくり。区民参加を増やして、垣根のない関係性を作ること。次の5年は、街づくり。文化が街を育む。杉田劇場から文化のアーチを地域にかけて、連携をたくさん始めました。

また次の5年は、地域の文化の伝承、継承。地域とのネットワークを掘り起こして、つなげて広げていきました。そしてその次の5年は、障がいのあるなしに関わらず、支えあい、みんなの居場所になること。

杉田劇場は、また、5年先、10年先の豊かな磯子の文化を思い描いて、みなさまとともに耕していきます。「みんなちがってみんないい」、次世代を育てながら、文化で豊かな未来を拓くことに貢献できる杉田劇場でありたいと思っています。

最後に、記念誌を作成するにあたり、地域のみなさま、各団体、学校、ご協賛いただいた企業・個人さまをはじめ、多くのみなさまにご支援・ご協力を賜り、深く御礼申し上げます。

杉田劇場 館長 中村 牧



お祝いメッセージ

杉田劇場開館20周年おめでとうございます。
磯子区の文化活動の中心的施設として、この20年間、地域とともに歩まれてきたことに、心から敬意と感謝の意を表します。これからも杉田劇場が、地域ならではの文化・芸術を創造し、次世代へ紡ぎ、磯子区民の文化的つながりを形成する拠点として、ますます発展することを期待しています。

磯子区連合町内会 会長 須田幸雄



杉田劇場 20周年おめでとうございます。
金沢区称名寺薪能を立ち上げ今は称名寺ゆかりの能[六浦]の青葉楓を見守る[青葉楓ふみくらの仲間達]の赤澤幹子です。杉田劇場20年立派な大樹に育ちましたね。その木陰で折々に楽しい時を過ごさせて頂いた事に感謝しつつこれから成長を楽しみにしています。20周年おめでとうございます。

ふみくらの仲間たち青葉楓の会 代表 赤澤幹子



「20周年おめでとうございます」
“杉劇”のご協力のおかげで、会長を14年間務め、区民の様々な文化活動に関われたことを感慨深く感じています。(小田)前会長からバトンを受け、今後も文化活動が活発になるように尽力しています。(岩田)

磯子区文化協会 前会長 小田喜子
現会長 岩田信



杉田劇場20周年、おめでとうございます。
美空ひばりさんがまだ少女だった時代に舞台に立って歌っていた旧「杉田劇場」を受け継いだこの劇場で、2017年に「美空ひばりの人生を歌う」というプログラムを初披露したい、ということからご縁が始まりました。その時の暖かな客席の雰囲気が忘れられません。これからも素敵なこの劇場をみなさんで盛り立てていって下さい。

シンガーソングライター 加藤登紀子



令和7年、杉田劇場のリニューアル20周年誠におめでとうございます。
ご存知の方も多いことかと思いますが、杉田劇場と美空ひばりには深いご縁がございます。所は多少変わり形は変われば78年前に開業された杉田劇場の魂は今も母美空ひばりの思い出と共にそこに在ってくださる事に、感謝申し上げ、これからもたくさんの方達を楽しませて頂きたいと思っております。誠に20周年おめでとうございます。

株式会社ひばりプロダクション 代表取締役社長 加藤和也



旧杉田劇場は昭和21年開館と長い歴史をくむ杉田劇場、20周年記念本当におめでとうございます。
何と言っても杉田劇場を運営する館長はじめスタッフの方々が最高に素晴らしい。人の心をあたたかく育む場所として更なる展開を楽しみにしています。

俳優 五代高之



みなさまこんにちは横浜夢座座長の五大路子です。
杉田劇場開館20周年おめでとうございます。夢座は10年ほど前から「真昼の夕焼け」という作品で磯子区の小学生に戦争はしてはいけない、平和の素晴らしさを届けて参りました。夢座はこれからも未来の担い手、子どもたちにこの思いを届けたいと思っています。これからも杉田劇場が磯子の文化継承拠点であることを期待しております。

俳優 五大路子



20周年おめでとうございます。
“ひよこ♪コンサート”で最初に出会った赤ちゃんは20歳に!!私は良いご縁をいただき、杉田劇場で本当に多くの方々と素敵なお会いを持つことが出来ました。アットホームな杉田劇場で皆んなの素晴らしい時間(とき)が重ねられて行けますように。

NHK「おかあさんといっしょ」
第14代うたのおねえさん しゅう さえこ



主婦を中心に旗揚げした「劇団横綱チュチュ」も今年21年目を迎えた。私は舞台に釘を使って装置の階段を固定したいというと「いいですよ」「では、打たせていただきます」「トン、トントントン、トーン。」どれほど懐かしい音だったろう、一昔前はこんなことは当たり前だった。杉劇が地域の文化センターとして誕生したときの「音」。20周年を響かせている「音」がこれからも続くように願って。

演出家 団のぼる



20周年おめでとうございます。
TVKのある方が杉田の中村牧と野村道子が組むと怖いもの無しだなのー言で三周年イベント磯子のアリスが上演されました。本当に楽しい作品での時の個性豊かな少年達はどんな大人になって居るのでしよう。3年前の杉田での蝶々夫人は最高でした!来年の再演に期待大です。これから杉田劇場のご発展心より願っております。

声優 野村道子



この度は20周年記念、誠におめでとうございます。
20年間、地域の皆様に愛される杉田劇場は、中村牧館長、職員の皆様、地域の方々の日々の地道な努力と温かい活動の上になりたっていらっしゃると実感しております。私は、ベトナムとの交流ピアノコンサートを10年以上前から杉田劇場でお世話に預かっておりますが、杉田劇場は、日本とアジアの方々が、幸福で満たされ喜びであふれる場所です!これからも杉田劇場のご繁栄を祈念しております。

ピアニスト 樋口あゆ子



杉田劇場開館20周年、誠におめでとうございます。
横浜シティオペラは、創立当初より色々な企画をご一緒させていただきました。地域密着型のホールの姿勢は、次世代へ向けて大きな希望になると私は思います。今後とも益々の発展をお祈り申し上げます。

NPO法人横浜シティオペラ理事長 柳澤涼子



20周年おめでとうございます。「オギヤー」と生まれた子がもう二十歳。「山あり谷あり」でしたね~。とても優等生の時があったと思えば、まあ~駄々をこねてみたり…それでも一貫して地域の皆様と共に歩む、このことはブレなかったな~ 20年前と言えば…オープニングイベントの時のこと、なんと中村館長(当時副館長)は私が所属する杉田商店街のサーフ・ロックバンド「PLUMS」の音源も聴かず、無謀にも大トリに抜粹され、メンバーも嬉しさ一杯&不安100倍で舞台に立ち心臓バクバクで足ガクガクの中、幕が開きスポットライトが…するとメンバー皆楽しそうに演奏を始め、気づけばご来場の皆さまより大きな喝采をいただきました。(一応用意してありました…笑)あれから20年、毎年杉田劇場で演奏させていただきましたが、PLUMSもすっかり爺さんバンドになりました。次の10年20年も地域と共に歩んでください。杉田劇場大好き。

PLUMSの一番若手 宮内重明



杉田劇場20周年おめでとうございます。子供は環境なり!という言葉がありますが、この劇場から多くのヴァイオリニストが世界に向けて誕生しています。未来的アーチストを輩出する愛あふれるホールとしてますますの発展をお祈り申し上げます。

ヴァイオリニスト 水野佐知香



20年!この劇場はどのくらい多くの出会いと幸せを生んできたことだろう。
この劇場で19年目を迎える「杉劇リコーダーず」も数えきれない幸せのドラマを作ってきた。
この劇場は生き物だ。幸せを生み出す生命体だ。

リコーダー奏者 吉澤 実



杉田劇場のあゆみ

2005

- 2/4 開館記念式典
- 2/5 横浜市磯子区民文化センター 杉田劇場 開館
- 2/27 第1期区民企画委員 プロデュース事業開始
- 4/1 貸館スタート
- 4/13 ロビーパフォーマンス開始。以降、月1回開催
- 7/30 いそご文化資源発掘発足
定期的に区内各所の文化資源を訪問する
- 8/26 全館オープンデー「杉田劇場夏まつり」
以降、年に1回開催



2005

2006

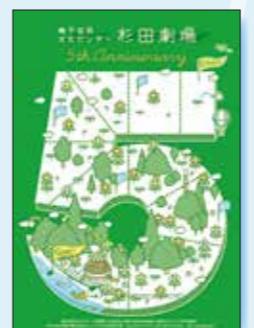
2007

2008

2009

2010

- 2/5 開館5周年を迎える
- 2/27-28 開館5周年記念：区民参加音楽劇「イソゴのハテナ～海と梅とこれから物語り」
- 10/24 子育て応援イベント「Hop! Step!! Jump!!!」
磯子区役所子ども家庭支援課と協力
- 12/19-19 国際交流イベント：フレンドシップコンサート「モンゴル 悅久なる国」



2012

- 2/3 コンサートシリーズ「音のパレット」開始
- 8/8 地域密着型エンターテインメント集団として、
杉劇☆歌劇団 開講
- 8/12 若きヴィルトゥオーゾの響き シリーズ開始
「山根一仁ヴァイオリニリスト」
- 12/12 世界と繋ぐ杉劇フレンドシップコンサート
「磯子とロシアの華麗なる響き」



2013

- 2/9 開館8周年記念：区民参加ミュージカル「杉劇☆歌劇団結成お披露目会」
- 6/8 出張演奏会：NPO法人チーム杉劇と協力し
秦野市文化会館にて「ひよこ♪コンサート」を開催
- 10/2-31 展示：横浜生まれの作家「大佛次郎」
- 12/14 磯子公会堂にて「第1回磯子音楽祭」開催

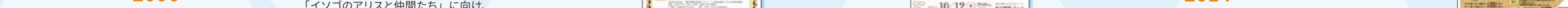
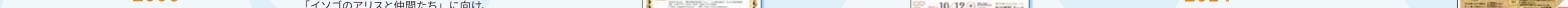
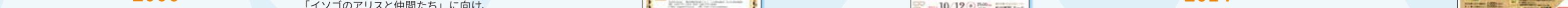
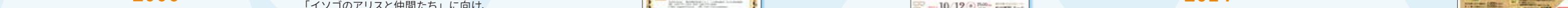
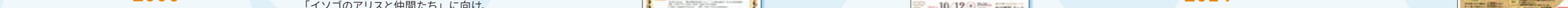
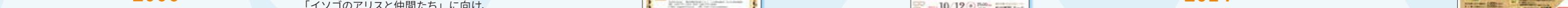
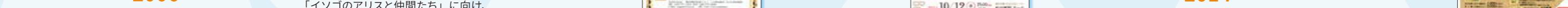
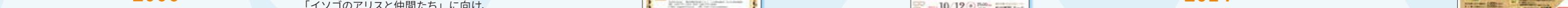
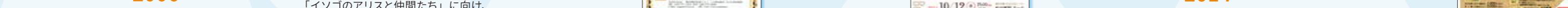
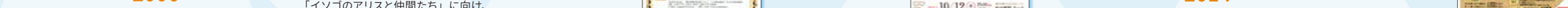
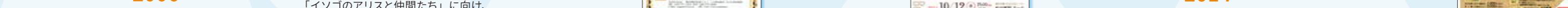
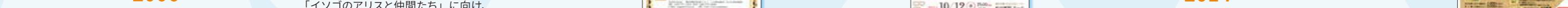
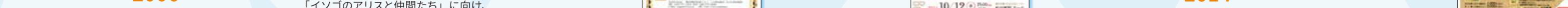
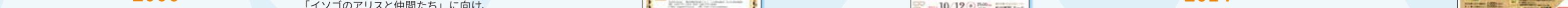
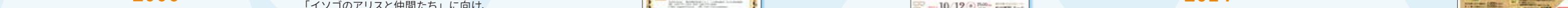
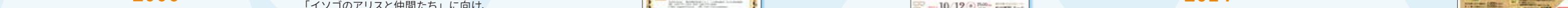
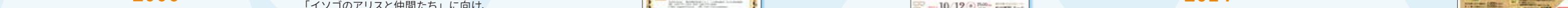
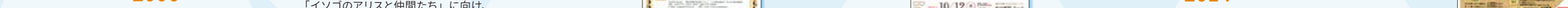
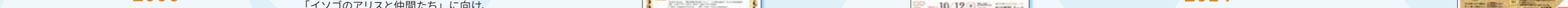
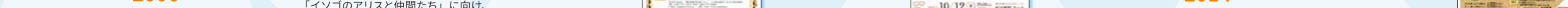
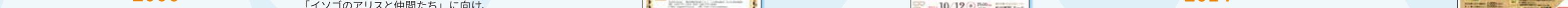
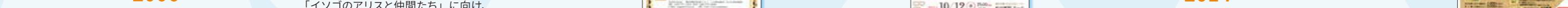
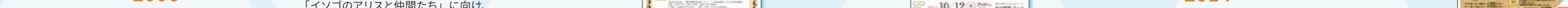
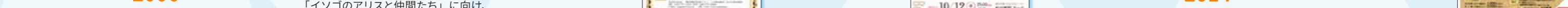
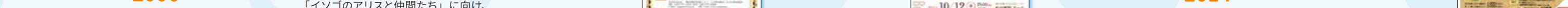
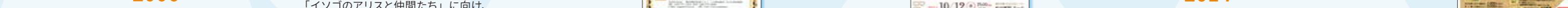
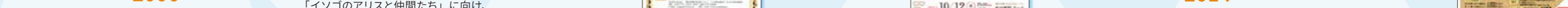
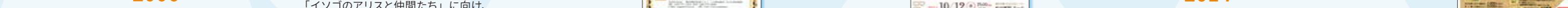
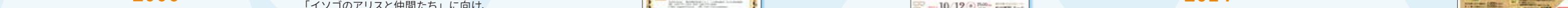
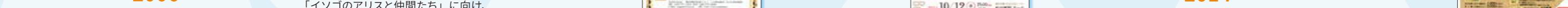
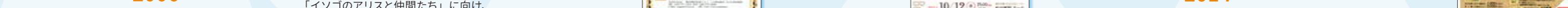
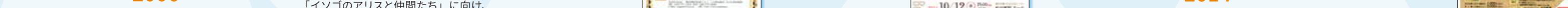
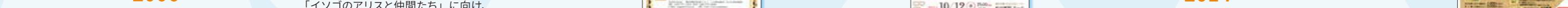
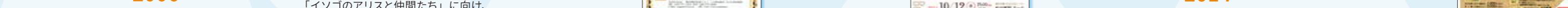
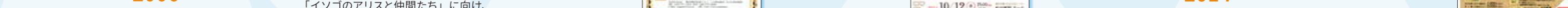
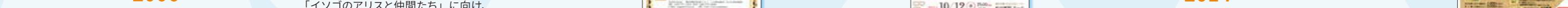
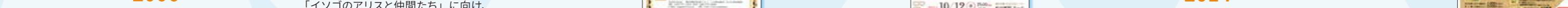
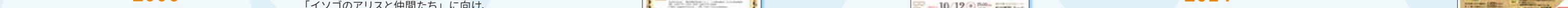
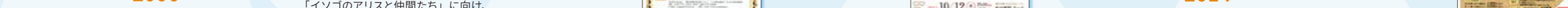
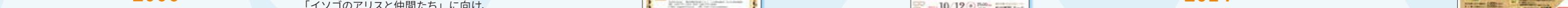
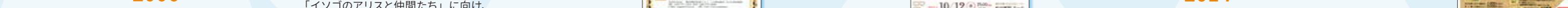
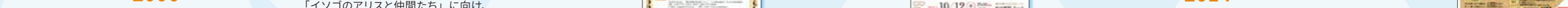
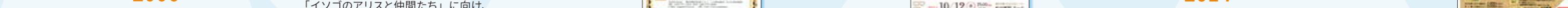
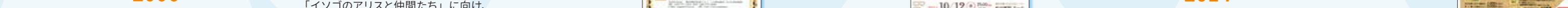
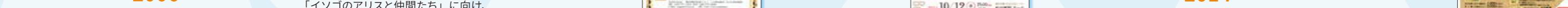
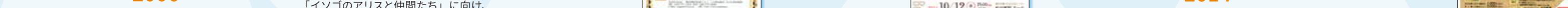
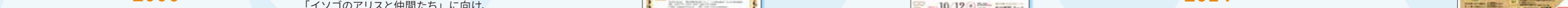
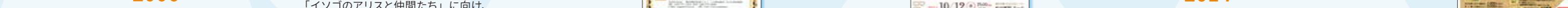
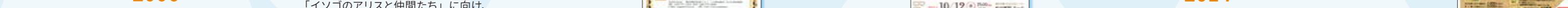
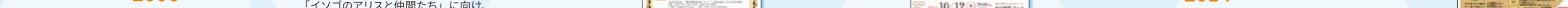
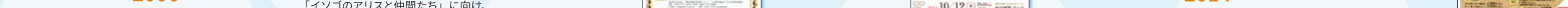
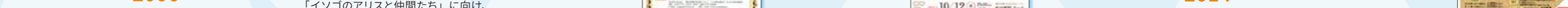
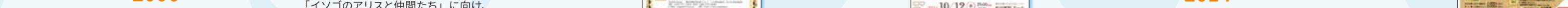
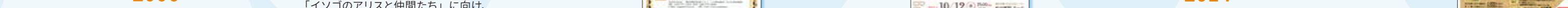
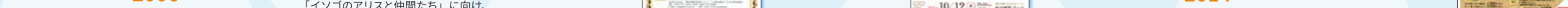
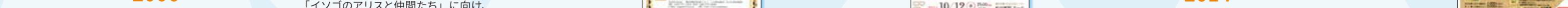
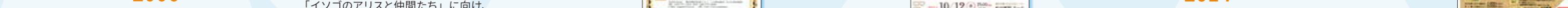
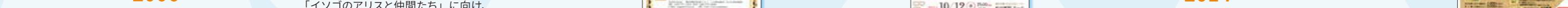
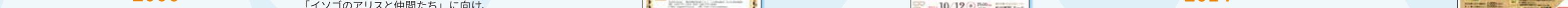
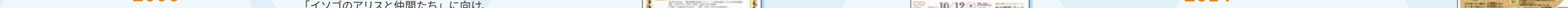
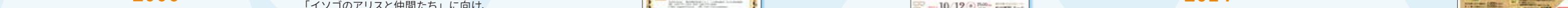
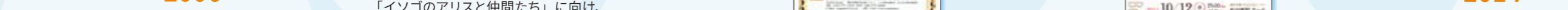
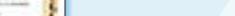
2006

- 3/8 未就学時向けコンサート
「ひよこ♪コンサート」開始
- 3/25 開館1周年記念：区民参加オペラ
「ヘンゼルとグレーテル」
- 6/11 商店街オヤジバンドによる
「プラムスライブ'06」
- 6/18 「美空ひばりを偲んで〈公開録音〉」を杉田劇場で開催
- 7/24 区民アイデア提案事業 杉劇リコーダーず開講
- 12/2 リハーサル室の愛称が「コスモス」に決定。愛称を発表する式典を開催

4

2008

- 2/22 「能をもっと楽しもう！」
- 3/29-30 開館3周年記念：区民参加ミュージカル
「いそごの星のものがたり」
- 6/21 区民企画委員プロデュース事業
「モンゴルの風コンサート」
- 9/13 開館4周年記念：区民参加朗読劇
「イソゴのアリスと仲間たち」に向け、
声優の野村道子さんによる
声優・朗読ワークショップ開講



2015

- 2/1 開館 10 周年記念：区民参加パフォーマンス
「杉劇ジョイフルフェスティバル」
開館 10 周年を迎える。10 周年記念式典
- 2/5 横浜市芸術文化振興財団・
特定非営利活動法人チーム杉劇・
有限会社アイコニクス・
株式会社ニックスサービスの
4 社共同事業体としての運営開始
3 年継続事業
「杉劇アート de にぎわいプロジェクト」の実施
- 4/1 ～



2017

- 1/28-29 第 26 回神奈川オペラフェスティバル開催
3/5 杉劇リコーダーず：第 6 回定期演奏会
3/8 「加藤登紀子 美空ひばりを語り歌う」開催
8/29 「気仙沼音楽復興支援ジャズライブ
～雪村いづみと仲間たちによる
夏のスペシャルライブ～」開催
10/14 フレンドシップパフォーマンス
「ギターの女王マリア・エステル & YOKO の
楽しいトークコンサート」開催
12/3 出張演奏会：秦野市民文化会館にて
「ひよこ♪コンサート」開催
12/9 磯子公会堂にて「第 5 回磯子音楽祭」開催



2020

- 2/5 開館 15 周年を迎える。
2/9 開館 15 周年記念
「杉田劇場冬まつりライブ 2020」
3/1 杉劇リコーダーず第 9 回定期演奏会が
新型コロナウイルス感染拡大のため中止
以後、多くの事業が中止・延期
4/8-5/31 新型コロナウイルス緊急事態宣言
による休館
4/16 当館公式 Instagram 開設
5/15 ヤナキヒロシ連載企画
「ひよこのひーちゃん、旅に出る」
Instagram にて公開
6/1 営業再開
8/16-22 展示：國吉あゆみ個展〈つなぐ海〉
(再開後初の主催事業)



2022

- 1/8-10 野村道子プロデュース 朗読歌劇
「ラ・ボエム～愛あるかぎり～」開催
2/1-6 展示：杉劇にこにこ見本市
「生きる 塚田麻美&北見美佳二人展」
2/4 杉劇歌おう！プロジェクト
米良美一講演会
「波乱万丈物語～未来へ向けて」
3/19 杉劇リコーダーず
第 11 回定期演奏会
9/24 横浜音祭り 2022 共催
「硬派弦楽アンサンブル石田組」開催



2024

- 2/3-4 「杉劇にこにこ冬まつりライブスペシャル」開催
(2/3：ミュージックライブ編
2/4：ダンス編)
2/24 東京音楽大学 ACT Project
ホールコンサート チームプレゼンツ
「推し楽器を見つけよう！」Vol.0
以後、10 月までシリーズ開催
3/13-19 展示：「屋舗 要 1872 年～1970
年代の鉄道模型とジオラマ展」
3/23 杉劇リコーダーず：第 13 回定期演奏会
「杉劇アート de にこにこプロジェクト」から
3 年継続事業「杉劇アート de 挑い手
プロジェクト」開始



2015

2017

2018

2019

2020

2021

2022

2023

2024

2025



2016

- 3/26 杉劇リコーダーず
第 5 回定期演奏会
- 6/30 熊本地震チャリティーコンサート
「ヨアン・ドラゴス・ディミトリュ
ピアノリサイタル」
- 8/11 音のパレット Vol.14
「リオデジャネイロの風 II
～窓を開けて～」開催
- 8/13 「リオデジャネイロ 2016 オリンピック
パブリックビューイング地元選手応援
男子 20km 競歩」開催
- 9/4 ひよこ♪コンサート：第 35 回目開催
- 12/3 出張演奏会：秦野市民文化会館にて
「ひよこ♪コンサート」開催
- 11/23 磯子公会堂にて
「第 4 回磯子音楽祭」を開催

2018

- 3/24 横浜市消防局音楽隊による避難訓練コンサート
杉劇リコーダーず：第 7 回定期演奏会
- 4/～ 「杉劇アート de にぎわいプロジェクト」から
3 年継続事業「杉劇アート de 伝承プロジェクト」の実施
- 8/8 「気仙沼音楽復興支援ジャズライブ
～前田憲男 三つの扉～」開催
- 11/23-24 劇団「横綱チュチュ」第 15 回公演開催
- 12/9 杉田劇場ホールおよびコスモスにて
「第 6 回磯子音楽祭」開催

2019

- 2/5-9 「第 1 回イソカツ美術展」開催
2/24 「杉田劇場冬まつりライブ 2020」開催
4/28 杉劇リコーダーず：第 8 回定期演奏会
8/8 「気仙沼音楽復興支援ジャズライブ
～ひばりの名曲をジャズにのせて～」開催
12/1 「ひよこ♪コンサート」：第 40 回目開催
12/21 磯子公会堂にて「第 7 回磯子音楽祭」開催

2021

- 1/9-10 野村道子プロデュース 朗読歌劇
「マダム・バタフライ
～ある晴れた日に～」開催
1/23 「雅楽×現代～真鍋尚之
笙リサイタル Vol.1」開催
※本公演のための作品公募も開催
2/28 杉劇リコーダーず
第 10 回定期演奏会 ※クローズド公演
3/31-4/5 展示：「いそご文化資源発掘隊の 15 年
～通算 50 回の開催を記念して」
4/～ 「杉劇アート de 伝承プロジェクト」から
3 年継続事業「杉劇アート de にこにこ
プロジェクト」の実施
6/23-29 「杉劇ひばりの日 2021」開催
(23 日：トーク&ライブ/
～29 日：ギャラリー展)
以降、毎年開催
10/8 真野響子一人芝居 夏目漱石
「夢十夜」開催

2023

- 1/14-15 野村道子プロデュース 朗読歌劇
「椿姫～不滅の恋」開催
3/25 杉劇リコーダーず
第 12 回定期演奏会
8/6 杉劇アート de にこにこプロジェクトの
一環として、杉劇にこにこ合唱団開講
「杉劇夏まつり 2023」開催
コロナ禍以後、4 年ぶりの開催
9/7 東京オペレッタ劇場 Presents
「メリーウィドウ～パリの恋人たち～」開催
11/19 日越外交関係樹立 50 周年記念・
日本 ASEAN 友好協力 50 周年記念事業として
「第 4 回日本ベトナム・ピアノフェス
ティバル」開催
11/24-25 劇団「横綱チュチュ」第 20 回
本公演開催
12/23 杉田劇場ホールにて
「みんなで歌おう
第 8 回磯子音楽祭」開催

2025

- 1/29 -2/11 20 周年記念誌ギャラリー展
2/2-3 20 周年記念フェスティバル
2/5 20 周年記念式典 開催
2/22 20 周年記念 区民参加ミュージカル
「杉劇☆歌劇団 たまさんのはなし」
開催予定
- 2/22 杉劇 20 周年
冬まつりスペシャルコンサート
WINTER FESTIVAL * SPECIAL CONCERT
2.2 (日) 14:00開場 14:30開演
2.22 (日) 14:00開場 14:30開演
- 2.22 (日) 14:00開場 14:30開演

杉田劇場生まれる

杉田劇場に集まる仲間がつくったコミュニティが応援団

劇団「横綱チュチュ」

あたらしい劇場が杉田にできることを喜んで・・・(2004~)

トトロ幼稚舎に通っていた親子が中心となって結成した劇団。2005年に杉田劇場で第2回本公演を実施して以来、年に1回公演を実施しています。その他にも演劇をもっと身近に感じてもらうための小規模公演を区内の学校、ケアプラザ等で行っています。地域に根差した名物劇団です。



劇団糸

杉劇リコーダーずを卒業した子どもたちがリコーダーずの追っかけカメラマンと一緒に作った居場所・・・(2012~)

2012年結成し現在までにオリジナルの音楽劇を公演してきました。主宰の木村がプロのカメラマンとして杉劇に入りする中で出会った子ども達とスタッフとともに作り上げた「地域と人」をテーマに作った劇団です。



1. 地域の魅力発見 !!!

いそご文化発掘隊

磯子の文化の奥深さを発掘しに区民の方々が3か月に一度、大人の社会科見学に出かけています。地域の伝説・文化スポット、縁ある人々など様々な区内の文化資源に光をあてています。参加している区民の方々の発案に、杉田劇場が運営協力して実施しています。



ひばりの日、ひばりの日ギャラリー展

2021年、ひばりさんの33回忌の節目の年に、地域の方々から、ひばりさんにちなんだ事業をやってほしいという声を受けてはじめた「杉劇ひばりの日」。ひばりさんの命日月である6月にコンサートをして、その前後でギャラリー展を実施し、地域のみなさまや地元企業のみなさま、ひばりプロダクションさんのご協力をいただき、〈ゆかりの地・磯子〉でしか実現できない企画です。



イメージュ ISOGO

杉田商店街の親父バンドたちが杉田劇場で夢を膨らませて・・・(2007~)

「音楽で磯子を盛り上げたい!」という気持ちに賛同したミュージシャンが集まり生まれたのが「イメージュ ISOGO」です。



杉劇アート de 伝承プロジェクト



区内全域の伝統文化・資源を調査し、記録に残すことでも地域の歴史や古典芸能・伝統技能を次世代に伝承し、広く普及します。



旧 杉田劇場

戦後まもなく、戦災の影響が色濃く残る昭和21年1月1日、戦後横浜発の“演劇の殿堂”として誕生したのが、旧「杉田劇場」です。専属一座の大高ヨシヲ一座の幕あいつなぎに、8歳の美空ひばりが、歌謡曲と踊りの美空楽団の中で「美空一枝」と名乗り初舞台を踏んでいます。浅香光代や渥美清、昭和21年創立の老舗アマチュア劇団葡萄座など多数の著名人が舞台を踏みましたが、次第に経営困難に陥り、昭和25年10月、4年間の劇場の歴史に終止符を打ちました。磯子区民文化センター名称公募において、

地域の方々が昔をしのび「杉田劇場」という名前を多数あげ、新しい劇場の名前は「杉田劇場」と決定。

オープンにあたり、歴史を紐解くうちに旧杉田劇場の経営者の甥にあたる片山茂氏により美空ひばりの初舞台のエピソードが明らかになりました。

横浜市（磯子区）は、片山氏より、旧杉田劇場の写真、資料、美空ひばりが舞台に立った際の「美空一枝」名入りのポスターなど貴重な資料の寄贈を受け、保管するとともに歴史を語り継ぐ活動を行っています。



令和7年、杉田劇場のリニューアル20周年誠におめでとうございます。

ご存知の方も多いことかと思いますが、杉田劇場と美空ひばりには深い縁がございます。母ひばりが横浜の屋根なし市場の鮮魚店魚崎に昭和12年に誕生し、当時はなかなかハイカラな魚屋の大将だった父増吉に端唄や百人一首などの手ほどきを受け歌手として開眼していく加藤和枝という1人の少女が美空ひばりになっていく過程で杉田劇場は、母にとってアマチュアの一歌手からプロの歌手へと転身するきっかけを作って下さった大事な場所でもあります。その頃日本が戦争に敗れた直後横浜にもたくさんの爆弾が落とされまだ戦争の傷跡が癒えない中でどれほどの人達が杉田劇場の出し物に心を救われたことか分かりません。

母もそんな時代の中に生まれ育ち大好きな歌に出会い、最初は実家の魚屋の店前で通り過ぎる方達に向かって一生懸命歌っていた時代です。

今と違いコンサートなどが出来る環境が極端に少なかった時代にいち早く劇場としての機能を持つ会場を作られたという事は本当に凄い事だと思います。そしてその会場

株式会社ひばりプロダクション 代表取締役社長 加藤和也

2. 世代を超えて仲間になる!! 劇場版コミュニティ



■ 杉劇リコーダーず

楽器を片手にどこへでも演奏に行く仲間たちに成長しました。まさにミュージカル「サウンド・オブ・ミュージック」のトラップファミリー杉田版です。ちょっと大所帯になりましたが・・・。この原動力は、こどもからゴールドエイジまでのチームワークの良さと【音楽が生きる力であること】(吉澤実先生談)】。杉田劇場の親善大使は、磯子区の親善大使として、リコーダーの親善大使として、磯子区を起点に気仙沼の復興支援にいたり、宮古島の特別支援学校で交流演奏会を行ったり全国どこへでも、縦横無尽に演奏活動を行っています。





■ 杉劇★歌劇団

2012年に「地域密着型エンターテインメント集団」として、歌って、踊って、地域おこしを芝居仕立てにするチームとして結成。区民参加劇の新しい形として、活躍中。



■ 杉劇にこにこ合唱団

誰もが参加できる公募型の合唱団として、障がいのある人もない人も一緒に活動し、互いを知り理解を深める場としていきます。

3. 子育て支援から発表の場づくりまで

■ ひよこ♪コンサート

杉田劇場が誇る大人気のコンサート。0才から入れる子どもと親のための賑やかなコンサートです。場内は声を出しても歩いても大丈夫。子どもが大好きなアーティストと一緒に歌って踊っちゃおう！



■ オープンフェスティバル

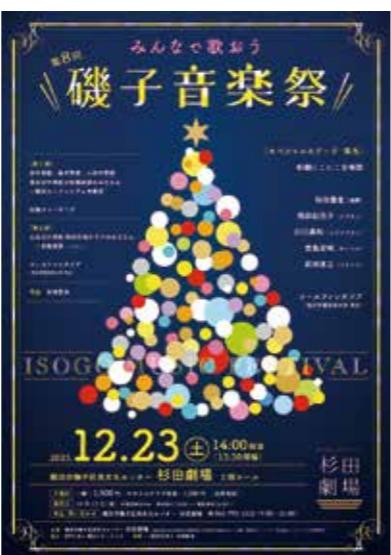
杉田劇場ホールをいつも利用してくださっているみなさんを横につなげるイベントです。

だれでも一緒に参加するって、楽しいな。このために新しいユニットを作り、オーブンフェスティバルでデビューするユニットも続出中。



■ 磯子音楽祭

区内音楽系文化団体のための音楽祭。「文化団体間のつながり、文化団体とお客様のつながりを生み出す」「出演することがステータスとなるような音楽祭」をテーマに、吹奏楽や合唱団、ジャズバンドなど多様な団体が出演し日頃の練習の成果を披露します。磯子の文化活動における定番です。



■ 夏まつり

劇場を身近な場所として感じていただくオープンデー、それが「杉田劇場の夏まつり」。「地域のつながり」が一同に会します。杉田の夏まつりと連動して全館を開放し、区内の企業・団体・行政・個人のブースがところ狭しと立ち並び、館内は昔ながらのお祭りの雰囲気をかもしだします。区内のあらゆる団体・個人が分け隔てなく参加できる大イベントです。



■ 区民参加事業（周年記念事業）

杉田劇場は2月生まれ。そこで、毎年2,3月に区民参加による企画を実施しています。年ごとに演劇やミュージカルなどテーマを設定し、参加者を磯子区中心に市内から広く公募。毎年8月頃から稽古を開始し、翌年2,3月頃の本公演を目指します。



4. どんどんひろがる、どんどんつながる…いろいろなジャンルに、可能性を広げて

■ ベトナム友好記念公演

「日越外交関係樹立 50 周年記念 日本 ASEAN 友好協力 50 周年記念 橋口あゆ子プロデュース ~ベトナムからのピアニストとつづる友好の輪~」ベトナムの民族楽器「トルン」の演奏もあり、ベトナム大使館、ピアニスト、の方と磯子にいるベトナムのこどもたちとの交流の場になりました。



■ 人気声優×オペラ歌手による朗読歌劇

劇場をもっと身近に感じてもらいたい、若い世代にもっと足を運んでもらいたい、アニメ世代にもオペラの魅力を伝えたいという願いを込めて、声優界の大御所・野村道子さんの力を借りて、杉田劇場オリジナル企画の朗読歌劇（声優とオペラ歌手のコラボレーション）を企画制作



■ 長崎で、蝶々夫人ミニコンサート

第1回目はオペラ『蝶々夫人』でした。この縁で舞台となつた長崎で、世界の名作になっていることを若い世代にも伝えたいといふ願いを込めて、野村道子さんの語りと長崎の声楽家とコンテポラリーダンスのコラボでミニコンサート。



■ 海外アーティスト紹介

磯子区民の方たちから紹介を受けて、海外の一流アーティストたちが杉田劇場にやってきて、地元のこどもたちと交流をしたり、演奏をしたり、小さな国際交流になっています。



■ 屋舗 要 1872 年～1970 年代の鉄道模型とジオラマ展

大洋ホエールズ（現 横浜 DeNA ベイスターズ）きっての俊足、スーパーカートリオの一人屋舗さんの知られざる魅力発見!! ジオラマの世界で大フィーバー。



5. 学校とアーティスト、学校と地域をつなぐ

■ アート体験塾

「地元の学校を劇場に招待しよう」「本物が生まれる瞬間を体感しよう」地域には、劇場に行ったことのないこどもたちがたくさんいます。そこで劇場の持つ文化の力を、こどもたちにつなげていく事業として杉劇アート体験塾を立ち上げました。



■ プラットフォーム

アーティストを学校に派遣して文化体験をしてもらう「横浜市芸術文化教育プラットフォーム学校プログラム」を実施しています。プラットフォーム事務局と連携し、積極的な参加を学校に呼びかけています。

■ 地域文化クラブ

部活動の地域への移行が進んでいます。安全な環境で文化活動や地域連携活動に参加できるよう、学校や地域・町内会と連携し、授業や行事などに積極的に施設を提供していきます。



6. 地域の声を形に・・・、地域と一緒に支援活動！！

■ リオデジャネイロ 2016 オリンピック パブリックビューイング (杉田賑わい会の声から始まったリオ)

地域の集い・杉田賑わい会の声で開催しました。2016年にリオ・オリンピック競歩の松永大介選手が杉田小学校・浜中学校出身ということで地域が盛り上がり、区役所、警察署、商業施設管理組合の協力のもと、深夜に劇場をあけ 300人の区民と一緒に観戦をしました。



■ 東日本支援活動（ジャズ）

地元商店街に気仙沼出身者がいることから始まり、地域で気仙沼を応援する杉田劇場チャリティーコンサートを毎年実施しています。

コンサートで集まった資金は、気仙沼のこどもたちの音楽振興のために寄付しています。



■ 熊本地震支援コンサート

地元の文化団体・おもいっつきり楽しい国際交流グループと杉田劇場が協力して、支援コンサートを開催しました。



7. 地域の一員として、地域と一緒に街づくり

■ 磯子区内の区民利用施設（つながる杉田）

2022年の春、「withコロナみんなで杉田の街を盛り上げよう、楽しもう」と地域施設で働く仲間たちが声を上げてつくったチームです。今できることをつなげていこうと小さい積み重ねを施設を超えて実施中。



■ 警察（オレオレ詐欺）

磯子区で誕生した劇団「横綱チュチュ」の作・演出により、劇団メンバーのほか、PTA会長から警察官まで、地域の人々が出演。振り込め詐欺を身近なものとして感じていただき、地域の力を防犯につなげました。



■ 磯子まつり（リコーダーず・歌劇団参加）

磯子まつりのパレードに、杉劇リコーダーずと杉劇☆歌劇団が参加をして、元気な勇姿を区民に披露しています。



■ 杉田の夏まつり（杉田八幡宮）

杉田八幡宮の宵の宮、奉納演舞に毎年、杉劇リコーダーずが参加しています。



■ 磯子区役所（夏まつり）

杉劇夏まつりには、毎年参加してもらっています。子どもから大人まで各ブースは人だかり。SDGsを考えるきっかけになりました。



■ 消防×学校（避難訓練コンサート）

万が一の災害に備えて緊急時の対応を疑似体験！高校生には地域の課題を知ってもらうため救助体験を行いました。最後に、高校吹奏楽部と消防音楽隊の夢の競演も果たしました。



■ ハマロードメーカー（リコーダーず）

杉劇リコーダーずはハマロードメーカーです。沿道のゴミ拾いをして、アウトドアで演奏する場所をきれいにしています。



■ 神社・寺（梅まつり）

2023年に100年ぶりに復活した梅まつり。2024年には約5000人が来場しました。



8. 杉田劇場はみんなの居場所 みんなちがって みんないい！

■ ロビーパフォーマンス

みんなで一緒に歌って！踊って！走って！マキリンが演奏するピアノの音色に合わせて、今日は何しよう？出演者も参加者も、どんどん広がってますね！！



■ welcome いそご

磯子に暮らす方々と外国人との交流を深めるイベントです。



■ マルシェ

地域作業所や地域のお店のみんなが、楽しく集ってワイワイガヤガヤ。杉田劇場の公演に華を添えてくれています。



■ 多文化共生

多文化共生ラウンジや多文化共生スポットワールドキッズのみなさんも、杉田劇場の公演の時にお手伝いをしてくれます。



■ 冬まつりライブ

障がいのあるなしに関わらず、だれでも参加する冬まつりライブ。みんな、それぞれのパフォーマンスに夢中です。



■ 杉劇にこにこ見本市

障がいのある人や様々な困難を抱える人が、磯子で活動する若いアーティストやクリエイターたちと協力し、ギャラリーやロビー空間を活用した作品展を開催します。



杉田劇場の育て方

5期 ●担い手づくり ●多文化共生

杉田劇場はみんなの居場所。
次の世代にバトンタッチ。
地域の文化の担い手も育てていきます。

- 障がいがあっても、外国につながることも大たちも大人たちも、地域にいるだれもが、集って、文化活動を楽しみ、地域の文化の担い手になれるように応援していきます。
- 中学校の部活動を地域や街の先生が担う時代もやってきます。
- 中学校と地域を結ぶためのお手伝い、地域文化クラブの推進事業。担い手づくり養成講座。いそご文化資源発掘隊、小学生に本物の舞台芸術の体験をしてもらう杉劇アート体験塾、誰もが参加できる杉劇リコーダーず、杉劇歌劇団、杉劇にこにこ合唱団がアウトリーチ活動で地域をつなげていきます。



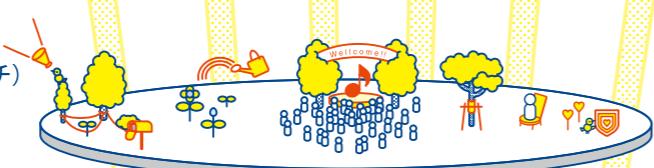
4期 ●多様な区民の社会参画の機会創出 ●文化的コモンズ形成

- 2020年3月からのコロナ禍は2023年いっぱい続きましたが、「みんなで、今、できることをしよう！」地域とのつながりも、強化され、「つながる杉田」が生まれました。新しい取り組みも生まれました。
- YouTubeに杉劇チャンネルを開設。夏のこどもたちのギャラリー展を配信、「杉田劇場ひよこコンサート」さっそくんといっしょ（視聴回数8万越え）、地域の自然や岡村天満宮や妙法寺の梅などをドローンの映像作品「空から見るISOGO」制作。
- 障害のある人もない人も、誰もが参加する「杉劇アートdeにこにこプロジェクト」を2021年から2024年3月まで実施。障がいがあっても参加できる「杉劇にこにこ合唱団」が生まれました。2023年12月に4年ぶりの開催の磯音楽祭で、杉劇にこにこ合唱団が第9を熱唱しました。



3期 ●地域課題を意識した事業展開 ●自主活動団体の活動拡大（アウトリーチ） ●地域のネットワーク拡大

- 地域の伝統文化の伝承普及を目指す「アートde伝承プロジェクト」開始。区内の神社等のお祭りやお囃子の調査。地域のお囃子団体を「杉田劇場冬祭り」で紹介。区内在住の笙奏者による舞楽と雅楽を小学生に解説つきで上演する機会をつくる
- 区内小学校と連携し、こどもたちが杉田劇場で文化芸術体験を行うことができるプログラム「杉劇アート体験塾」を開始
- 「歌声を届けようプロジェクト」学校、商店街と連携し、近隣の商店街にこども達の歌声が流れる取り組みを開始・放課後のこども達の居場所、見守りの場をつくる「ちよこっとカフェこども版」開始 ●区内文化団体・施設・行政の代表者のネットワーク「いそご文化円卓会議」開始



2期 ●自主活動団体の誕生 ●アウトリーチ活発化

- 磯の歴史や文化を演劇や紙芝居にして演じる区民による地域密着型エンターテインメント集団「杉劇☆歌劇団」誕生。定期公演の実施の他、出張パフォーマンス等実施 ●平成25年度から磯子区と共同主催により「磯音楽祭」を開始 ●区民の交流の場として「杉劇ちよこっとカフェ」を開始 ●商店街の商店主が結成した「イマージュ ISOGO」や、地元の主婦を中心に結成された劇団「横綱チュチュ」が活動を本格化。地域へのアウトリーチ、杉田臨海緑地でのライブ等実施 ●こどもどもゴールドエイジ（団塊の世代以上）で構成された「杉劇リコーダーず」による定期演奏会の実施や、学校や福祉施設等へのアウトリーチの実施等、活動の本格化。2013年には被災地・気仙沼で演奏



1期 ●区民参加の促進

- 磯子区内の文化資源をめぐる「いそご文化資源発掘隊」開始
- ボランティア組織「杉劇@助っ人隊」活動開始
- 区民アイデア事業 リコーダーワークショップ開講（杉劇リコーダーず誕生）●区民参加の演劇やミュージカル公演の実施
- 劇場全館を開放する「夏まつり」「冬まつり」開始 ●未就学児向けコンサート「ひよこコンサート」開始

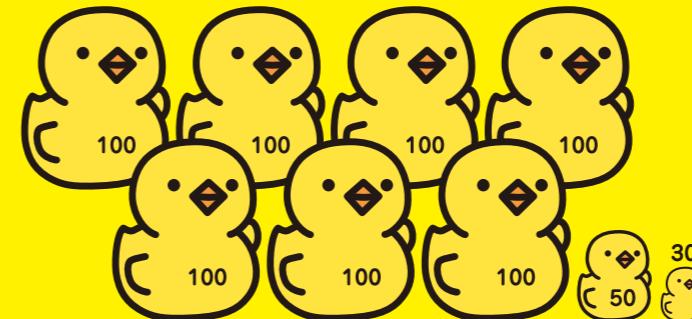


つなげる
ひろげる そだてる つどう ささえる 利用者本位 安心・安全

杉田劇場 DATA

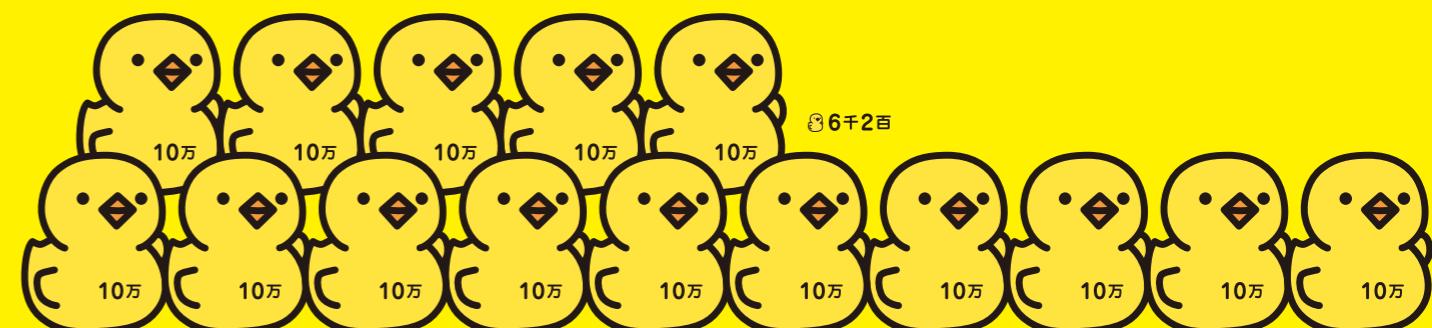
■ 20年の間に実施した自主事業の数

約780事業



■ 20年間の延べ施設利用者人数

延べ約157万6千2百人



※集計期間：2005年4月1日～2023年3月31日まで

杉田劇場
YouTube チャンネル
「杉劇マーチ」
↓



碧い地球を追いかけてゆこう
進めどこまでも
この街で育つて
この街で生きてゆくよ
みんな受け止めてくれる
みんなの力で開こう
この街が好きだから
この街を創つてゆこう
この街で育つて
この街で生きてゆくよ
悲しいことでも
明日の杉田を

作詞…中村牧・永田平八

作曲…永田平八

杉劇マーチ

杉田劇場の開館10周年を記念して作られたオリジナルテーマソング。リコーダーの伴奏に乗せて歌う明るく楽しいマーチが完成しました。

この20年間にご支援、ご協力、ご協賛いただいた地域・企業・店舗・団体の皆様

(順不同・敬称略：会社・組織名は当時のものです)

朝日オフセット印刷株式会社	フローリスト花だより	社会福祉法人あらぐさ会	マシュマロレコード
あづま食品株式会社	株式会社シティーライフ	新杉田のびのび保育園	株式会社アルス東京
神奈川トヨタ自動車株式会社	ふかのフォトスタジオ	社会福祉法人遊育会	株式会社プロアルテムジケ
カヤバシステムマシナリー株式会社	スズキヤ	マーマしのはら保育園	株式会社東音企画
キリンビバレッジ株式会社	ジーパンのトップ	おひさま保育園	株式会社オカムラ & カンパニー
キリンビールマーケティング株式会社	レストラン バレ・ド・バルブ	杉田幼稚園	オフィス・デュオ
株式会社人材計画研究所	ユリフラワーディインスクール川上教室	磯子小学校	一般社団法人横浜JAZZ協会(復興支援音楽の会)
コカ・コーラ イーストジャパン株式会社	ケンタッキー・フライドチキン ブララ杉田店	岡村小学校	一般社団法人横浜夢座
小松印刷株式会社	ミスターードーナツ京急杉田駅前店	さわの里小学校	特定非営利活動法人横浜シティオペラ
シナリー株式会社	どんや宝 杉田店	山王台小学校	特定非営利活動法人 ST スポット横浜
全日本空輸株式会社	懶セガエンタテインメント クラブセガ新杉田店	汐見台小学校	株式会社フューチャーデザイン
東京ガスエコモ株式会社	スター・バックス コーヒー らびすた新杉田店	杉田小学校	横浜演劇鑑賞協会
ダイドードリンコ株式会社	Hobby Lobby	滝頭小学校	若獅子事務所
株式会社 東芝	JA 横浜磯子支店	根岸小学校	MOA インターナショナルサポートセンター
日本ソーディック株式会社	横浜銀行杉田支店	梅林小学校	株式会社プランクトン
野中貿易株式会社	新杉田都市開発株式会社	浜小学校	株式会社アスペン
株式会社阪急交通社	フララ都市開発株式会社	屏風浦小学校	株式会社バシフィック・コンサート・マネジメント
株式会社横浜ベイホテル東急	特定非営利活動法人夢・コミュニケーション・ネットワーク	森東小学校	株式会社フィールド・スタディ
横浜ベイシェラトン ホテル & タワーズ	特定非営利活動法人こどもりクラブ	洋光台第一小学校	株式会社ミューズエンターテイメント
株式会社横浜ロイヤルパークホテル	特定非営利活動法人チーム杉劇	洋光台第二小学校	株式会社トキ・プランニング
株式会社馬車道ヒアノサロン	杉田梅復活推進委員会	洋光台第三小学校	有限会社デュオ・ジャパン
株式会社伊藤園	磯子区郷土研究ネットワーク	洋光台第四小学校	有限会社ティー・エム・アソシエイツ
株式会社ひばりプロダクション	横浜杉田気仙沼応援隊	岡村中学校	有限会社 酒井好古堂
文明堂製菓株式会社	港北ちびっこシアター実行委員会	汐見台中学校	学校法人岩崎学園 横浜fカレッジ 山手ゲーテ座
三菱地所プロパティマネジメント株式会社	上中里地区センター	根岸中学校	公益財団法人神奈川フィルハーモニー管弦楽団
ヤマハ株式会社	杉田地区センター	浜中学校	squash yokohama japan
株式会社ヤマハミュージッククリテリング横浜店	根岸地区センター	森中学校	ヤナキヒロシ
株式会社ヤマハミュージッククリテリングピアノフォルテ上大岡	磯子センター	洋光台第一中学校	有限会社アイコニクス
公益財団法人トカルド・マクトカルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパン	浜小学校コミュニティハウス	洋光台第二中学校	株式会社ニックスサービス
横浜みなどみらい万葉俱楽部	浜中学校コミュニティハウス	磯子高等学校	丸新飲料株式会社
株式会社東京堂	根岸中学校コミュニティハウス	水沢沢高等学校	あらい歯科クリニック
株式会社東急コミュニケーションズ	洋光台第三小学校コミュニティハウス	磯子工業高等学校	有限会社曾根商店
磯子区連合町内会長会	洋光台第四小学校コミュニティハウス	横浜学園高等学校	株式会社中村製作所
磯子区商店街連合会	岡村中学校コミュニティハウス	金沢区内各小学校	山本工業株式会社
磯子事業会	たきがし社会館	金沢区内各中学校	向洋電気土木株式会社
磯子ロータリークラブ	横浜市電保存館	磯子区内各保育園・幼稚園	宮本土木株式会社
磯子区民利用施設協会	横浜市社会教育コーナー	昭和音楽大学	横浜みなどみらい税理士法人
磯子区区長連絡会	横浜市新杉田地域ケアプラザ	日本女子体育大学	磯子区商店街連合会
磯子区NPO連絡会	横浜市屏風ヶ浦地域ケアプラザ	フェリス女子学院大学	株式会社神奈川新聞総合サービス
杉田 @にぎわい会	いそごち	公立大学法人横浜市立大学	三菱電機ビルソリューションズ株式会社
根岸橋通り商和会	磯子図書館	横浜国立大学	横浜キニスクラブ
浜マーケット	磯子区民活動支援センター	磯子区役所	K2インターナショナルグループ
杉田駅前商店会	根岸なつかし公園 旧柳下邸	磯子土木事務所	三丸興業株式会社
杉田商店街	宮越記念 久良岐能舞台	神奈川県警察 磯子警察署	株式会社ヤマハミュージックジャパン
杉田十日会商店街	はまぎんこども宇宙科学館	横浜市消防局 磯子消防署	株式会社市川総業
プララ杉田専門店会	三殿台考古館	横浜市消防音楽隊	株式会社湘工冷熱
ビーンズ新杉田	たきがし社会館	神奈川県農業技術センター	株式会社 JERA 南横浜火力発電所
らびすた新杉田テナント会	横浜市電保存館	杉劇リコーダーず	東京ガス株式会社 根岸 LNG 基地
株式会社 IHI 横浜事業所	横浜市社会教育コーナー	杉劇☆歌劇団	ENEOS 株式会社
JX 日鉄日石エネルギー 根岸製油所	横浜市新杉田地域ケアプラザ	杉劇にこにこ合唱団	株式会社ライコム
東京電力株式会社	横浜市屏風ヶ浦地域ケアプラザ	杉劇和っしまい	ユリフラワーデザインスクール横浜教室
J-Power 電源開発株式会社 磯子火力発電所	いそご地域活動ホームいぶき	杉劇@ 助っ人隊	株式会社プレストインターナショナル
日清オイリオグループ株式会社 横浜磯子事業場	さくらんぼライフコート杉田	アンサンブルたのシック	トトロ幼稚舎
シティー開発株式会社	スペースス柏	イマージュ ISOGO	愛知屋小林商店
株式会社エヌケイキャブ	磯子区青少年の地域活動拠点イソカツ	劇団「横綱チュチュ」	ホルモン俱楽部新杉田店
日興テクノス株式会社	東日本旅客鉄道株式会社 根岸駅	劇団糸	フローリスト花だより
株式会社神奈川ナブコ	東日本旅客鉄道株式会社 磯子駅	語り華の会	株式会社 GENDA GiGO Entertainment
株式会社安藤建設	東日本旅客鉄道株式会社 新杉田駅	吹奏の旅	株式会社横浜シーサイドライン
高栄企業株式会社	東日本旅客鉄道株式会社 洋光台駅	げんき Do	サファリパーク DUO
磯子カントリークラブ	京浜急行屏風浦駅	横浜地図博覧会実行委員会	いそご多文化共生ラウンジ
英エンジニアリング株式会社	京浜急行杉田駅	横浜シティガイド協会	多文化共生スポットワールドキッズ
横浜セレモ株式会社	神奈川新聞社	魚沼市小出郷文化会館	吊るし飾り教室
大聖院	朝日新聞社 横浜総局	都の杜うぐいすホール	フラワーサークル はなはな
東漸寺	NHK 横浜放送局	静岡音楽館 AOI	その他、たくさんの方のみなさま
宝積寺	毎日新聞社 横浜支局	秦野市文化会館	
杉田八幡宮	読売新聞 横浜支局	茅ヶ崎市民文化会館	
森浅間神社	産経新聞社 横浜総局		
横浜神和會	東京新聞 横浜支局		
植田写真機店	日本経済新聞社 横浜支局		
梅の湯	株式会社テレビ神奈川		
萬子一	株式会社ジェイコムイースト J:COM 横浜		
芝時計店	RF ラジオ日本	(有)名取事務所	
新杉田ボウル	FM ヨコハマ	株式会社太鼓センター	
杉田屋商店	株式会社タウンニュース社 磯子区編集室	株式会社メロス・アーツ・マネジメント	
野本園茶舗	株式会社はまかぜ新聞社	有限会社アーツ・アーランド	
株式会社文具のあいざわ	横濱タウン新聞	株式会社ジャパン・アーツ	
くれよんはうす精光堂	磯子マガジン	株式会社ミュージシャンズ・パーティ	
		有限会社パンセ・ミュージック	
		有限会社オレガ	